

矢野地区ウォーキングマップ

矢野地区より絵下山を望む



このマップは、矢野地区の住民が集まり作成したものです。これから歩こうと思っている方、すでに歩いている方も、このマップを利用して楽しみながら健康づくりに取り組んでみませんか。

健康ウォーキングのすすめ

みんなで
気軽に 楽しく
歩きましょう



- 仲間との楽しいおしゃべりでリフレッシュ
- わが町新発見…
こないいいところが!!
- 四季の風景を楽しもう!

矢野ウォーキング会



矢野地区で、色々なコースを90分ほど楽しく歩いています。皆さんの参加をお待ちしています。
開催日: 毎月第2・4金曜日 午前10時~11時半
集合場所: 矢野公民館 会費: なし
問い合わせ先: 安芸区健康長寿課 ☎082-821-2809

矢野地区ウォーキングマップ
発行: 安芸区健康長寿課 ☎082-821-2809
制作協力: 矢野ウォーキング会、矢野町花ボランティアグループ
発行年月: 平成28年12月

矢野地区ウォーキングコース近辺の名所旧跡など



A 長慶寺: 矢野の町外に檀家をもつ真宗寺。もとは、臨済宗で東のヶ原や寺屋敷にあった。慶長4年(1559年)改宗して砂原に移った。



B 姫宮神社: 鎮座の年代は不詳。元禄2年(1689年)に社殿が再建され、同4年以後は荒神社にかわって尾崎八幡宮の御幸所になった。



C 三王社: 何度も遷座。琴森、丸子の森から現在地に移る。正徳4年(1714年)冬に疫病が流行したが、付近のみ難を逃れたので神徳を仰いで神殿を建てた。



D 小林社: 矢野八勝の一つ。社殿の小林山は矢野城跡へと続く。金毘羅さんが、山腹に祭られている数少ない例。祭神は、古くから大年社の相殿に祭られていたが正徳5年(1715年)に小林山に移った。



E 龍田神社: 元文3年(1738年)社倉法に貢献した庄屋の湯幾定好が赤石新開(大井の潮待の中にある赤石に赤石明神を祭っていた)を築調したとき風神を守護神として祭った。



F 尾崎神社: 戦国時代の矢野城主・野間氏ゆかりのお宮であり、江戸時代に11代神主の香川将監が社倉法を創始した。その後、広島藩が制度化し、社格は芸備社倉総鎮守となる。



G 東光園大仏: 釈迦如来座像(青銅製、大仏の高さ3.3m、重量5トン)。向井久見女史が多くのの人々の仏心をいただくために、昭和10年邸内に露坐仏を建立した。



H 住吉神社: 住吉大明神は海上守護神であることから、社は山麓の琴森や狐原から、次第に海辺の住吉に移った。昭和60年の埋め立てにより社の趣きは一変した。旧6月晦日の夏越(なごし)祭りには、茅(ちがや)の輪ぐりの神事がある。



I 矢野公民館: 矢野ウォーキング会の集合解散場所。



健康ウォーキングコース

スタート	ゴール
矢野公民館	矢野公民館
① 海岸コース	約5km
② 月ヶ丘コース	約5km
③ ニュータウンコース	約6km

※ウォーキング(少し大股で、やや速歩=93m/分)の場合、約10分歩くと、約1,000歩に換算できます。

- スーパー・コンビニ
- 公園
- トイレ
- 寺社仏閣
- お花・桜スポット
- 見晴らしポイント
- 矢野ニュータウン中央公園
- 月ヶ丘公園、大井公園、矢野西第二公園、矢野新町公園

